



柴田 勇雄 議員

# Q 向こう3年間の財政見通しは

## A 厳しい状態にあっても課題解決に向けた予算を作成する



厳しい経済状況の中、完成した佐ノ渡橋

**議員** 厳しい財源不足の状況を踏まえ、20年度予算を編成された感想は。また、向こう3年間の財政見通しは。

**町長** 財政健全化法の本格適用を念頭に置いて収入に見合った支出を心がけました。公約した基幹産業の振興、中心商店街の活性化、高等学校の存続問題は町政の根幹であり、最重要課題として把握し重点的な予算配分を行いました。

向こう3年間の見通しですが、国の交付税改革はある程度落ち着いてきたものの交付税の増収は見込めない状況です。一方、支出は人件費、公債費は減額できるものの社

**町長** 国保の加入者、医療費共に5年間で約6%減少します。しかし、19年度の赤字が、約5000万円、20年度はさらに5700万円の赤字が見込まれることから負担増をお願いして赤字を解消します。その額は一世帯一年当たり平均で約2万4000円、一人当たり1万2000円の追加負担をお願いし健全運営にあたり

**Q** 一人、一年当たり平均1万2千円の負担増

**議員** 国民健康保険事業（国保）の運営見直しと税率改正に伴う町民負担は。また、病院経営はどのようになっているか。

**Q** 国保税はどのくらい値上げするのか

会福祉に係る経費の増額が見込まれることから建設事業、単独事業の増額は非常に厳しい状況です。今後の3年間は貯金を取り崩して計画を立て、その後の2年間は約6億円の財源不足が生じ大規模な歳出削減が必要となる見込みです。

**Q** 今後インターネットを活用し再発防止に努める

**町長** 12月定例会の答弁と重複しますが改めて内容を報告します。町営工事入札に参加する際、一般建設業の許可を受けていますが、個人から法人になる時に経営審査の県申請を誤解したために怠ってしまいました。

**Q** 入札参加資格確認の不備問題の責任の所在は

**議員** 12月定例会で一般質問でも取り上げられていましたが内容が解らず説明不足でないか。

病院経営については、現在医師2人体制で懸命に地域医療を守っていますが、医師の負担は相当に大きく、新年度での医師確保を目指して取り組みを強化します。

町職員と同審査の確認も個人の認可が継承されると誤解していました。今後は入札時にインターネットを活用し確認を行い再発防止に努めて参ります。



山岸はる美 議員

# Q 厳しい農業情勢の中での農家支援策は

## A 農業生産資材・飼料価格等高騰対策で農家支援

**議員** 畜産農家は約一年にわたり、世界的なバイオ燃料の影響による、飼料、原油価格高騰により営農維持が大変厳しい状況であり、第一次産業を基幹とする当町においても、自主財源である町税にまで影響を及ぼす危機的状況にあります。

そのような中で、「葛巻町農業生産資材・飼料価格等高騰対策本部」を5団体により設置しました。支援策の中味は飼料の種子購入補助と育成牛預託費の軽減策であるが、担い手が就労している中で対策本部において債務処理に係る協議をされたのか。

**町長** 原油価格の高騰、バイオ燃料の需要増加、さらには牛乳、乳製品の消費をめぐる環境も楽観できない状況にあり、本町の酪農家はかつてない情勢に遭遇している



配合飼料のタンク詰め作業

このことから関係団体が連携を強化し情報収集に努め対策本部を立ち上げ農家支援に取り組んでいます。

またその中で債務処理に係る協議がされたかの質問であります。その点については出ておりません。

**Q** 介護施設の利用状況は

**議員** 本町の高齢化率は約36%であり、高齢者世帯数は19年12月現在で262世帯、一人暮らし老人世帯数は324世帯です。在宅介護がベラスと言われなか、施設入所を希望する方の待機者の状況は。

**Q** 80余名の方が待機状態

**町長** 12年4月に介護保険制度がスタートしたわけですが、介護保険の総費用は急速に拡大し、「制度の持続可能」が大きな課題です。

本町の施設の利用状況は、20年1月末現在で人口7996人にに対し、65歳以上は2883人でほぼ5人に2人が高齢者と



食事中の高砂荘のみなさん

いう現状であります。高砂荘は、定員55人に対し待機者は約60人、アットホームくずまきは、定員75人に対し待機者は13人、葛巻病院の介護療養型施設は定員18人に対し待機者は9人という状況です。